
越前がにロボコンの開催について

福井県子どもプログラミング協議会（以後、協議会とする。）は、「第4回越前がにロボコン」を開催いたします。このロボコンは地域でプログラミングを学ぶ子供たちの成果発表の場となっております。また、今回は、福井工業高等専門学校の学生による大会の実況配信を行います。

「第4回 越前がにロボコン」実施概要



主催：福井県子どもプログラミング協議会

共催：株式会社 福井新聞社 / 一般社団法人 福井県情報システム工業会（FAS）

大会名：「第4回 越前がにロボコン」

日程：2020年11月8日（日） 10:30～15:30

会場：ショッピングシティ・ベル 3階 あじさいホール

参加チーム数：

エントリー部門19チーム（20名）

歩行型ロボット部門9チーム（10名）

配信：カニロボ公式サイト（<https://kani-robocon.com/>）をご確認ください。

【大会の目的】

福井県の冬の味覚の王様「越前がに」を県内外に広くアピールするとともに、小・中学生が自律型ロボットを制作し自動制御させることにより、科学技術を身近に体験してもらう機会を提供する。

また、2020年より小学校で開始されている「プログラミング教育」への興味を養う。

【大会の内容】

市販ロボットキット、または自作したロボットで競技に挑戦します。

ロボットは、形状が蟹をイメージ出来るものであること。

対象は小学生、中学生とし、エントリー部門・歩行型ロボット部門に分かれて技術を競い合います。

▶ 各部門共通

センサー（光、タッチ、超音波など）・モータ・機構を活用し、ロボットを自動で動作させます。コース上には複数の障害物が設置されており、それらをクリアし、ミッションをクリアしながらゴールを目指しま

す。自コースおよび競技共用エリアにはレアメタルを模したピンポン玉様の物が配置されます。競技共用エリアのものを激レアメタルと呼びます。ロボットが持ち帰ると加対象となります。

▶ エントリー部門

ロボットの機構に制限はありません。競技共用エリアにある激レアメタルは1つです。

▶ 歩行型ロボット部門

ロボットがかにを模した歩行型である必要があります。競技共用エリアにある激レアメタルは3つです。自コースのレアメタルの位置は当日発表となります。

【後援】

福井県／福井県教育委員会／福井商工会議所／福井大学／福井工業大学／福井工業高等専門学校／NHK福井放送局／福井テレビ／福井県機械工業協同組合

【本件のお問い合わせ先】

福井県子どもプログラミング協議会 事務局：橋本（株式会社ナチュラルスタイル）

TEL：0776-58-3380／E-mail：fkpc@kani-robocon.com